

2024年度
大森勝山遺跡 経過観察年次報告書

2026年3月
弘前市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性a)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性b)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	属性c)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,Ⅴ-2,Ⅵ-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性d)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2)	

2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標	2023年度結果		2024年度結果		備考	
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	2件		2件		来訪者用仮設トイレ・ガイド待機用プレハブ設置、公開活用イベントに係る仮設展望台・仮設テント等設置
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	0件		0件		
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件		5件		表1参照
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	99.80%		99.80%		
	Ⅱ-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	腐食・劣化なし		腐食・劣化なし		表2参照
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	12.3℃	年平均気温	12.1℃	
			湿度	79%	湿度	79%	
			年間降水量	1239.0mm	年間降水量	1216.5mm	
	Ⅱ-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	該当なし		該当なし		
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし		変化なし		表3参照
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	7回		6回		表4参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件		0件		表5参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件		0件		表6参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	2人		2人		
Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	該当なし		該当なし		表7参照	

3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2023年度結果		2024年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		0件		表8参照
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	0件	開発許可申請	0件	
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
	Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件		3件		表9参照
Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照	
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気中の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.001ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.003ppm	日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.003ppm	年平均値	0.006ppm	
			日平均値の年間98%値	0.020ppm	日平均値の年間98%値	0.022ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
	Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化なし		変化なし		表11参照

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
V.自然災害	V-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回	0回	
	V-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし	被害なし	
VI.観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照
			11,435人	5,590人	
			ガイドンス施設への来訪者数	ガイドンス施設への来訪者数	
			1,800人	837人	
	VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表13参照
VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置済	設置済	表14参照 仮設トイレを設置	

※ 資産や緩衝地帯に影響を与える可能性がある計画や大規模開発等

--

4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
VII. 顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	延べ746人	延べ518人	表15参照
	VII-2. ガイダンス施設の設置状況	構成資産におけるガイダンス施設の設置状況を把握する。	設置済	設置済	裾野地区体育文化交流センターの一部スペースを利用(2003年11月設置、2018年2月展示改修、2024~2025年ガイダンス施設改修工事実施)
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照
			4回	3回	パンフレット等の発行部数:10,500部(増刷)。A4リーフレット及びB5パンフレット。
			パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	ホームページのアクセス数:1,114回(2024年6月13日~2025年3月31日までの数値)
			11,500部	10,500部	
			ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
6回	9回				
ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数				
1,501回	1,114回				
VIII. 地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	延べ677人	延べ323人	表17・18参照

※ 2024年度の特記事項

--

表1 資産内における遺産影響評価の実施状況
【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大森勝山遺跡	構成資産内	仮設トイレ・プレハブ等設置	レベル0	否	来訪者のために仮設トイレ、来訪者へ史跡の価値を伝えるガイドの待機用仮設プレハブを設置するものであり、基礎を設置しない仮設物であることから地下への影響はない。また、一時的な設置であるため、景観への影響も少ないため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	構成資産内	大森勝山じょうもん祭りにおける仮設展望台・仮設テント等設置	レベル0	否	イベント実施に係る仮設物を設置するものであり、展望台の基礎は保護盛土内に収まり、地下への影響は無い。また、仮設物を視認できるものの、一時的な物であり、景観への影響も少ないため。	弘前市教育委員会

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表2 遺構の状況







地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
台地東側	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	・遺構の腐食・劣化は発生していない。
竖穴建物跡	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月25日 撮影	・遺構の腐食・劣化は発生していない。

表3 植生の状況(構成資産範囲)

地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
台地へ至る園路	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(アカシデ、ヤマナラシ、ミズキ、クルミ等)、針葉樹(アカマツ等) 園路から目立つ枝等については伐採等管理している。
竪穴建物跡東側	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(クリ、クルミ、ミズナラ等)、針葉樹(アカマツ等) 園路から目立つ枝等については伐採等管理している。

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況

【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	第1回 2024年6月2日	公開活用イベントの実施について	
	第2回 2024年7月21日	公開活用イベントの実施について	
	第3回 2024年11月29日	公開活用イベント(じょうもん祭り)の成果報告について 公開活用イベント(冬至見学ツアー)の実施について	2023年8月6日イベント実施
	第4回 2025年3月22日	事業決算報告 公開活用イベント(冬至見学ツアー)の成果報告について ガイダンス施設整備、休息便益施設整備について	2023年12月22日イベント実施

【保存・活用に係る委員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡大森勝山遺跡整備指導委員会	第1回 2024年12月24日	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備について	
	第2回 2025年3月18日	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備、休息便益施設整備について	

表5 資産の調査研究

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
該当なし				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7 不適格工作物の撤去等の状況

不適格 工作物	位置	2023年度	2024年度	備考
該当なし	(図面)	(写真) 撮影年月日→ 撮影	(写真) 撮影年月日→ 撮影	
	(図面)	(写真) 撮影年月日→ 撮影	(写真) 撮影年月日→ 撮影	

表8 民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2023年度結果	2024年度結果	備考
文化財保護法	第93条	0件	0件	
	第125条	0件	0件	
都市計画法	第29条	件	件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	件	件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	0件	0件	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	件	件	
砂利採取法	第16条	0件	0件	
森林法	第10条の2	0件	0件	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
第34条の3				
河川法	第20条	件	件	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
第55条1項				
千歳市普通河川条例	第5条	件	件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	件	件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	0件	0件	
函館市普通河川管理条例	第10条	件	件	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	件	件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	0件	0件	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	0件	0件	
	第5条第1項			
道路法	第24条	件	件	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	件	件	
函館市墓地条例	第8条	件	件	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	件	件	
漁港漁場整備法	第39条	件	件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	件	件	

表9 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況
 【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大森勝山遺跡	緩衝地帯外側	大森勝山遺跡ガイドンス施設整備実施設計	レベル0	要	緩衝地帯外側に大森勝山遺跡や縄文遺跡群の価値伝達を図るガイドンス施設を整備するものである。構成資産から約2km離れた場所に整備するため、来訪者への影響について詳細分析の実施が必要と判断された。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便益施設実施設計	レベル0	要	緩衝地帯内に来訪者用の休息便益施設を整備するものであり、構成資産と連続する土地や地形への影響、周辺の自然地形との一体的な景観への影響等について詳細分析の実施が必要と判断されたため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡駐車場舗装等工事	レベル0	要	来訪者駐車場の本舗装及び転落防止柵等を設置するものである。路盤は施工済みであり、表層15cmを掘削し、上層路盤及び舗装を行うものである。レベル0に該当するが、緩衝地帯内に整備するため、構成資産と連続する土地や地形への影響、周辺の自然地形との一体的な景観への影響等について詳細分析の実施が必要と判断されたため。	弘前市教育委員会

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
大森勝山遺跡	緩衝地帯外側	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備実施設計	事業による来訪者への影響について事業内容を検討	負の影響は無い	(1)構成資産から離れた場所に位置する施設となるため、相互に誘導を行うことにより、理解促進を図る。また、整備期間中の代替展示として、市内施設において、出張展示という名目で遺物の展示を行い、整備期間中の価値伝達を図る。 (2)整備により来訪者の増加が見込まれ、近隣住民への影響を少なからず及ぼすものと考えられるが、注意喚起を入念に行う。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置が講じられるため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便益施設実施設計	事業による土地や地形、景観、眺望、来訪者への影響について設計内容を検討	負の影響は無い	(1)現状の土地や地形を大きく改変しない施工にするとともに、河川の取水は行わない。 (2)建物の外観について、周辺の自然景観になじむデザインに配慮する。 (3)本事業がもたらす他の新たな開発等は予見されない。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置が講じられるため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡駐車場舗装等工事	事業による土地や地形、景観、眺望、来訪者への影響について事業内容を検討	負の影響は無い	(1)現状の土地や地形を大きく改変しない施工にする。 (2)視点場から視認されるが、舗装材や転落防止柵について周辺の自然景観になじむデザインに配慮する。 (3)本事業がもたらす他の新たな開発等は予見されないこと。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置を講じるため。	弘前市教育委員会

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場1	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	展望景観に負の影響は認められない
視点場2	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	展望景観に負の影響は認められない

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場3	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	展望景観に負の影響は認められない
視点場4	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	展望景観に負の影響は認められない

表11 植生の状況(構成資産周辺)

地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
遺跡北側の山	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	主な樹種: 針葉樹(アカマツ等)
遺跡へいたる道路	(図面) 	(写真)  2023年7月25日 撮影	(写真)  2024年9月24日 撮影	主な樹種: 針葉樹(アカマツ等) 防風林として機能

表12 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	397	1,151	676	1,112	728	533	845	148	0	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	5,590	466
ガイダンス施設	61	177	104	171	112	82	130	0	0	整備工事中	整備工事中	整備工事中	837	70

表13 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:30台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	未計測	未計測	未計測	未計測	1	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	1	0
臨時駐車場 開放日数	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0

【ガイダンス施設(駐車可能台数:50台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0
臨時駐車場 開放日数	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0

表14 便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	なし	あり	なし	なし	なし	仮設トイレ設置。休息便益施設は2025年整備予定。
ガイダンス施設	なし	あり	なし	なし	なし	弘前市裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して展示を実施。 2024・2025年にかけてガイダンス施設整備中。2026年供用開始予定。

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	13箇所
------	------

表15 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ちびっこ縄文講座	①2024年7月16日、②2024年9月25日、③2024年10月11日	弘前市	36人	地元の裾野小学校6年生を対象とした講座。①出前講座、②遺跡見学、③土器づくり体験
小学校史跡見学会	2024年5月～11月	弘前市	344人	市内の小学校5・6年生を対象とした遺跡見学会
大森勝山じょうもん祭り	2024年8月6日	弘前市	126人	遺跡の見学ツアー、クイズラリー等を実施
冬至見学ツアー	2024年12月22日	弘前市	12人	冬至の日に岩木山山頂に沈む夕日を観察するツアー

表16 パンフレットやホームページによる情報提供
【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
大森勝山遺跡リーフレット	弘前市教育委員会	A4両面カラー・三つ折り	10000部	日本語	既存リーフレットの増刷
大森勝山遺跡パンフレット	弘前市教育委員会	B5カラー・12ページ	500部	日本語	既存パンフレットの増刷

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
大森勝山遺跡	弘前市	大森勝山遺跡並びに世界遺産登録の取り組みを紹介	https://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/omori_katsuyama/index.html	日本語	9回	1,114回

表17 資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
大森勝山縄文遺跡ガイド養成講座	2024年6月29日	弘前縄文の会	28人	大森勝山遺跡を案内するガイドを養成する講座。大森勝山縄文遺跡ガイドの会と共催。
北海道の世界文化遺産構成資産遺跡見学会	2024年7月10日～12日	弘前縄文の会	24人	洞爺湖町・伊達市に所在する世界文化遺産構成資産遺跡の見学会を実施
こども縄文体験会	①2024年7月29日 ②2024年7月30日	弘前縄文の会	68人	①勾玉製作体験、②縄文土器・土偶製作体験を実施
世界文化遺産登録遺跡見学会	2024年9月29日	弘前縄文の会	24人	大平山元遺跡を見学
縄文講座	①2024年10月7日、②2024年10月14日、③2024年10月21日	弘前縄文の会	84人	大森勝山縄文遺跡ガイドの会と共催。
出前講座	①2024年10月23日 ②2024年12月12日	弘前縄文の会	67人	①ねんど遊び、②勾玉製作を実施
スキルアップ講座	①2024年5月24日 ②2025年1月19日	大森勝山縄文遺跡ガイドの会	28人	ガイドの会会員の資質向上と知識習得のための講座

表18 構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
弘前市	史跡大森勝山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者】 所属長1名、専門職員2名、行政職3名、会計年度任用職員(土木技師)1名	教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	任意団体	19人	2013年7月	遺跡の草刈りなどの維持管理、公開活用イベントの実施、遺跡の保存管理を行う。
弘前縄文の会	任意団体	100人	2014年9月	大森勝山遺跡をはじめ、津軽地方の縄文遺跡の価値や魅力を伝えるために設立。大森勝山遺跡のガイド養成講座を実施。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会	任意団体	27人	2022年1月	大森勝山遺跡のガイド案内を実施。